

## 平成29年度 中原セーフコミュニティ推進協議会（NSC）事業計画

事務局	
今年度の活動重点	「より安全・安心に暮らせる中原区」を、協働の力でつくっていきこうという区民意識の高まりを目指す。
主な事業項目	<p>(1) NSC全体の統括、他組織・町等との係わり</p> <p>①活動重点の明確な事業計画 ②事業推進途上の密な情報・意見交換</p> <p>③他組織や町との係わり ④会計の統括（予算・決算）</p> <p>(2) 各対策委員会の事業計画・事業報告の検討、事業報告及び決算の議決</p> <p>(3) 推進状況の区民への広報及び区民からの意見の聴取と活動への反映</p> <p>(4) その他</p>
事業の具体的な取り組み	<p>(1) NSC全体の統括、他組織・町等との係わり</p> <p>①事務局及び各対策委員会では、今年度の活動重点を明確にする。</p> <p>②事務局・各対策委員会の事業計画に基づいた活動の進捗状況を、事務局会において共通理解を図り、対応していく。（可能な範囲でPDCAサイクルの機能化を目指す）</p> <p>③他組織や町との係わり</p> <p>ア 区内の各種団体・組織が連携して「安全・安心に暮らせる」区づくりに臨んでいけるようにしていく。</p> <p>イ 他地区のSC活動に学んでいく。（町SC連絡会、町ホームページ）</p> <p>ウ 町（SC推進室）や町社協から指導・助言を受けていく。</p> <p>④町SC活動推進補助金は有効に活用していく。各対策委員会と会計担当とは、密に連絡をとっていく。</p> <p>(2) 各対策委員会の事業計画・事業報告の検討、事業報告及び決算の議決</p> <p>①事業計画、事業報告、予算・決算は事務局会で慎重審議する。</p> <p>②事業報告・決算報告は事務局会で議決するが、年度末の全体会で報告する。</p> <p>(3) 推進状況の区民への広報及び区民からの意見の聴取と活動への反映</p> <p>①臨機の「NSCだより」の発行を通して、区民の皆さんがSC活動への興味・関心・を高めたり、理解を深めたりできるよう努めていく。（必要に応じ、全戸配付も考える）</p> <p>②区民の皆さんの声の吸い上げに努めていく。（アンケート・各対策委員会の具体的事業への反応聴取 等）</p> <p>(4) その他</p>
事業推進にあたっての課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PDCAサイクル活動の機能化を目指し、活動の継続性や向上・発展を現実のものにしていきたい。この点を町や町社協からの教示や他地区SC等から学んでいく。</li> <li>・「より安全・安心に暮らせる中原区」を目指した時、前年度為して来た事業の定着をまず第一に考える。その上に立って事務局（NSC全体）及び各対策委員会では、「安全・安心」のために必要ならば新たな事業開拓にも可能な範囲で努めていく。</li> <li>・区内の各種団体・組織・人が連携して、安全・安心な区づくりに努めていくという共通認識づくり。</li> </ul>
その他 必要品や経費等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用品 他</li> </ul>

## 平成29年度 中原セーフコミュニティ推進協議会(NSC)事業計画

		災害等緊急時 対策委員会
今年度の活動重点	災害緊急時等にスムーズに活動できるような体制の構築	
主な事業項目	(1) 防災への備え (2) 災害時住民支えあいマップの更新 (3) 防災訓練への参加	
事業の具体的な 取り組み	(1) 防災への備え <ul style="list-style-type: none"> <li>①区と連携を取り災害等緊急時の対応のありかたの確立</li> <li>②当対策委員会の役割、仕事の確認及び訓練</li> <li>③防災倉庫内の備蓄品の更新、機材の使用方法的確認。</li> <li>④家庭用防災グッズの紹介</li> <li>⑤緊急連絡網の計画、確立</li> </ul> (2) 災害時住民支えあいマップの更新 <ul style="list-style-type: none"> <li>①災害時住民支えあい基本台帳、支えあいマップの更新(6月～7月下旬)</li> <li>②災害時支えあいマップの確認表の作成及び配布</li> </ul> (3) 防災訓練への参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>①区会と共に防災訓練の計画立案、参加</li> <li>②支えあいマップを活用した訓練</li> <li>③防災用品の使用方法的と訓練(アルファ米、車椅子)</li> </ul>	
事業推進にあたって の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多数の区民が参加した防災訓練の実施機会が確保できるか</li> <li>・支えあいマップの運用のあり方</li> <li>・区民の防災に対する意識向上</li> <li>・防災消耗品の選定と有効利用の検討</li> </ul>	
その他 必需品や経費等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災備品リスト</li> <li>・災害時住民支えあい基本台帳、マップ</li> </ul>	

## 平成29年度 中原セーフコミュニティ推進協議会（NSC）事業計画

		交通安全	対策委員会
今年度の活動重点	区内の危険箇所の点検・確認を行い、地図を通して見える化を進める		
主な事業項目	(1) 区内の危険箇所の点検・確認を行い区内地図に記載する (2) 区内の凍結箇所の点検・確認を行い区内地図に記載する (3) 児童・生徒・高齢者・障がい者の交通安全の見守り (4) その他		
事業展開の具体的な取り組み	(1) 区内の危険箇所の点検・確認を行い区内地図に記載する ① 昨年作成した区内危険箇所の地図を元に役員が危険箇所の点検・確認を行う ② カーブミラー・道路標識が必要な箇所を区・安協へ提案する ③ その他 (2) 区内の凍結箇所の点検・確認を行い区内地図に記載する ① 昨年作成した区内危険箇所の地図に役員より報告があった凍結箇所を追記する ② 凍結箇所への融雪剤の散布を区・近隣住民にお願いする (3) 児童・生徒・障がい者の交通安全の見守り ① 反射たすきを要望がある家庭に配付する（回覧板） ② 子ども飛び出し注意の標識を要望がある家庭に配付する（2歳～13歳のお子さんいる家庭へ注文書を配付） ③ 障がい者の電動車椅子・高齢者の手押し車の見守り ④ 児童・生徒の通学時の見守り（見守り隊参加者の募集） (4) その他		
事業推進にあたっての課題	○安協との連携が必要 ○区内危険箇所の地図を掲示する場所・方法の検討 ○区民からの情報が必要 ○個人情報の取り扱いに注意が必要 ○区の回覧板を確実に見てもらえるよう周知徹底が必要 ○子ども飛び出し注意の標識の固定方法の検討 ○その他		
その他 必要品や経費等	・反射たすき・飛び出し注意の標識の購入費用 ・区内危険箇所の地図加工費用		

平成29年度 中原セーフコミュニティ推進協議会（NSC）事業計画

		暮らしの安全	対策委員会
今年度の活動重点	挨拶を交わし合うことができるようなふれあい・支え合い活動を広める。		
主な事業項目	(1) 弱者支援体制の取り組みの定着 (2) 救急医療情報キット「命のカプセル運動」の一層の推進 (3) 明るく、ふれ合うための挨拶運動 (4) ふれあい交流活動（分館活動・地区社協活動・長寿クラブ活動・組新年会等）活動への協力、支援 (5) その他		
事業の具体的な取り組み	(1) 支え合い（支援）体制の構築の定着 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 実態把握                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関（社協、福祉課等）と情報交換をしながら、実態把握</li> </ul> </li> <li>② その支援充実のための取り組み（見守り・声かけ・買い物・・・等）についての検討・具体化</li> <li>③ 雪かき、ゴミ出しの支援実行</li> <li>④ その他</li> </ul> (2) 救急医療情報キット「命のカプセル運動」の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「命のカプセル運動」の紹介方法を考えながら、必要数集約、配布</li> <li>② 福祉課・他地区（北小河内・富田区等・長岡）から情報をもらう</li> <li>③ その他</li> </ul> (3) 挨拶運動 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 挨拶運動の方法の検討</li> <li>② 区民への啓発活動・実施</li> <li>③ その他</li> </ul> (4) ふれあい交流活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 具体的に、委員会から、区の各種行事へ必ず一人は参加できるような働きかけ</li> <li>② ふれあいサロン設立、検討</li> </ul> (5) その他		
事業推進にあたっての課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集をどのようにするのか？アンケートなど、情報の入手方法集計</li> <li>・高齢者以外の他団体（子供会、にっこりフレンズ、長寿クラブ）との連携・協力方法がスムーズにできるか。</li> </ul>		
その他 必要品や経費等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「命のカプセル」製作費</li> <li>・宣伝、ちらし用の印刷用経費</li> </ul>		